



学校だより

12月号

12月

No. 9

平成23年11月28日(月)
仙台市立桜丘小学校
TEL 278-4554

平成23年度 学校・家庭・地域 協働目標

11/28 現在 児童数

“心をつなぐあいさつと言葉遣いができる子どもの育成”

448名

～できるようになろう！笑顔であいさつ 丁寧な言葉遣い～

師走 1年の区切り

木枯らしに一段と寒さを感じるようになりました。月ごとのカレンダーがまもなく最後の一枚となり、師走を迎えます。師走の語源はいくつかあるそうですが、その中に、経をあげるために師僧が東西を馳せ走るとい説があるそうです。師走が多忙なのは、年内に仕事の区切りをつけようという日本人の勤勉さにあるのかもしれない。

さて、これから季節は真冬に向かいます。東北のある地方に、「初雪が早いと根雪が遅い」という言い伝えがあるそうです。気象予報士がこの冬の天気がどうなるかいろいろと予報を出していますが、どんな冬になるのでしょうか。学校では、今のところ体調を崩している子は少ないようですが、これからは季節性の風邪が流行する時期になります。うがい・手洗いをしっかり行い、規則正しい生活で、寒さに負けないようにしたいものです。お子さんの健康管理にご配慮よろしくお願いたします。

12月と1月はじめの主な行事予定

12/1	木	安全の日 学校評価実施月間(子ども・保護者・教員) 英語活動3, 4年2~6校時 生活科フェスティバル2年2, 3校時 *宮城県教育作品展~6日(県美術館県民ギャラリー)	14	水	総合的な学習6年(国際交流2回目)3, 4校時
			16	金	学習室クリスマス会
2	金	食育指導授業4年(2, 3校時) *今年度最後の食育指導授業です。 総合的な学習3の2 3の3(とうふ作り講座)	19	水	大掃除週間~22日
			21	水	給食最終日
5	月	代表委員会⑥	22	木	冬休み前朝会【臨4校朝】一斉下校12:15 大掃除4校時(廊下・階段水拭き)
6	火	校外学習4年(東北歴史民族資料館)	23	金	天皇誕生日 ※実質この日から冬休みです
7	水	クラブ活動(今年度最終)	冬季休業日:(12/24~1/7) ※学校開庁日:(12/29~1/3)		
8	木	校外学習3年(桜ヶ丘生協) 2学年PTA行事3, 4校時(親子ドッジボール)			
9	金	全市一斉 防犯子どもを守ろうデー&あいさつ運動	1/9	月	成人の日 ※実質この日まで冬休みです
12	月	クリーンデー(児童生徒による故郷復興プロジェクト第4弾の予定) *横田屋移動図書~16日まで	10	火	冬休み明け朝会 安全の日 【運用4校時限】一斉下校12:15

・・・児童生徒による故郷復興プロジェクト「明日へ！心一つに」・・・

5月から、市内の小中学校が震災復興に向けて児童生徒が主体となる活動を行ってきました。過日11月11日の第3弾では、応援旗を作ったり、桜の苗木を植樹したりしました。

12月12日(月)は第4弾とういことで、クリーンデーに併せて、子供たち・保護者・教職員が一丸となって「校舎内外の一斉清掃活動」を中心とした活動を予定しています。詳しい取り組み内容は、明日29日(火)に、桜丘小学校と桜丘中学校の児童生徒の代表が集って話し合います。

第3弾の取り組みの様子から



桜の苗木の植樹



桜丘小応援旗

入選・入賞おめでとうございます

○仙台市児童・生徒理科作品展

<研究の部> 部会長賞 3年 安部 泰斗さん
「広瀬川の水生生物のかんさつ」
部会長賞 5年 太田 莉菜子さん
「ツクサの研究」
<科学工作の部>部会長賞 4年 橋村 夏未さん
「ほたるうらない」
部会長賞 4年 鈴木 遥也さん
「乗り物くるくる」
部会長賞 5年 坂本 颯良さん
「電池がいらないラジオラジON」

○宮城県造形教育作品展

<平面の部> 入選 4年 橋村 夏未さん
物語の絵「楽しい演奏会」

○仙台市緑と花いっぱい絵画コンクール

<中学年の部> 宮城県造園建設業協会賞
4年 橋村 夏未さん「ひまわり畑でかくれんぼ」
<高学年の部> 仙台銀行賞
6年 門間 みなみさん「夏の思い出」

○仙台七夕まつり絵画コンクール

佳作 1年 庄司 滉さん
佳作 3年 渡辺 夏歩さん

シリーズ「協働目標」②心をつなぐあいさつと言葉遣いができる子どもの育成

～できるようになろう！笑顔であいさつ 丁寧な言葉遣い～

さくら児童会の取り組み紹介～ポカポカ言葉運動～

子供たちの中から、「人の心を傷つけるような乱暴な言葉を使う人がいるのでどうしたらいいか話し合いたい」という声があがり、代表委員会の議題になりました。いろいろ話し合った結果、乱暴な言葉遣いをした友達に罰を与えるのではなく、みんなで言われたらうれしくなる言葉や心が温かくなる言葉を意識して交わそうということになりました。「心が温かくなる」というところから、「ポカポカ言葉運動」とネーミングされました。「すごいね」「ありがとう」「一緒に遊ぼう」「だいじょうぶ」「がんばって」「ごめんね」・・・子供たちがいろいろな場面を想定して選び出した言葉です。

これから12月末まで、ポカポカ言葉月間ということで児童会の子供たちが中心になって取り組んでいきます。各学級でも、学年の応じた取り組みを進めていきます。写真は、ポカポカ言葉運動が、いつもみんなの心に届くように毎日目に触れる階段を活用した表示です。とてもいいアイデアです。ご家庭でも、是非このポカポカ言葉運動を話題にしてみてください。

学級の取り組み紹介

*次回は3の2 4の1 4の2 6の2を予定しています

《2の1》

2年1組では「相手の目を見て心を込めて笑顔であいさつ」をめあてにしています。朝や帰りの会では、あいさつ名人を目指して、元気で気持ちのよいあいさつができるようになってきました。最近では、学級だけでなく校舎内で出会う人たちに自分から進んであいさつすることにも取り組んでいます。

《2の2》

朝や授業の始めと終わりにみんなでするあいさつの声が小さくてそろわない・・・。2年2組では、この点を改善しようと「目と声で気持ちを伝えよう」のめあてのもと、あいさつに取り組んできました。今では、「おはようございます」「始めます」の声がとても気持ちのよいものになりました。今は目を見てあいさつすることを心がけています。

《2の3》

2年3組では「相手の目を見て先にあいさつ」をめあてに取り組んでいます。めあてが達成されたかどうか定期的に振り返りをしています。頑張った時には、りんごの木に実や葉になるようにシールを貼り、楽しくあいさつできるように励ましています。大きな声で自分からあいさつする子が多くなりました。

《3の3》

朝、帰りのあいさつをの前に、元気な声であいさつができるように声がけをしています。声が小さいときは、もう一度あいさつするなどしています。また言葉使いでは、友達の名前を「さん」「くん」で呼ぶように声がけし、後に続く言葉が優しくなるように取り組んでいます。



☆☆☆学校ニュース☆☆☆ 学校のグレープフルーツの木にたくさん実がなりました！

1年生の教室の前の花壇に、ゆずの木とグレープフルーツの木があります。寒い東北の地で、枯れずに育っているのもすごいことですが、なんとその木に今年初めてたくさんの実が実りました。(ゆずは去年も少し実りました) ゆずの木とグレープフルーツの木は、3年生が理科でアゲハの幼虫を育てるときのえさとしてとても重宝しています。実がなったことで、一体いつだれが植えたのか気になり、桜丘小の旧職員に聞いてみました。すると、十数年前に、当時の3年生児童が、教室で飼っているアゲハの幼虫のえさにするために、背の高さ程のグレープフルーツの苗木を持ってきてくれたのだと分かりました。当時の技師さんが、植樹し、大事に世話をしていたということです。実がなっていること気付いた子供たちは、珍しくて取りたい気持ちになっているようですが、今年は、鑑賞するだけにしました。震災があったこの年にこんなにたくさんの実を実らせるなんて、何か希望のような気持ちになります。実はすっかり黄色になって熟してきたので全部とりました。来年もたくさん実ることを祈って・・・。

7ドウの房のようになっています。

